

2024年9月24日
一般社団法人日本能率協会
産業振興センター

【報道資料】

【開催告知&取材のお願い】

～キーワードは「人手不足の解決」「働き方改革」～

都市開発・インフラ整備・災害対策・エネルギー対策の課題解決につながる製品・サービスが一同に会する業界専門展示会を札幌市内で開催

『北海道 都市開発・建設総合展 2024』

『災害リスク対策推進展 北海道 2024』

『北海道 エネルギー技術革新 EXPO 2024』

アクセスサッポロにて10月9日(水)・10日(木)の2日間開催

一般社団法人日本能率協会(JMA、会長:中村正己)は、2024年10月9日(水)、10日(木)の2日間、アクセスサッポロ(札幌市白石区)で、「北海道 都市開発・建設総合展 2024」「災害リスク対策推進展 北海道 2024」「北海道 エネルギー技術革新 EXPO 2024」を開催いたします。本展示会は総称を「NEXT150 北海道プロジェクト」と題し、本展示会のほか「観光・ホテル・外食産業展 HOKKAIDO 2024」を含めた4つの展示会で構成されます。

災害やエネルギー需要が増大している昨今、また、高度成長期の建物建て替え需要や半導体工場建設、北海道新幹線延伸などインフラ需要が増大している北海道では、顕在化している人手不足や省力化などの課題解決が急務となっています。

本プロジェクトは上記の動きに伴う課題解決の一助となるため開催いたします。アクセスサッポロでのリアル開催を通して実際の商品・サービスを見て・触れて・体感していただけます。具体的には、生産性向上・省人化・業務効率化につながるドローンや遠隔支援システム、ソフトウェア、業務管理ツール、エネルギー対策の太陽光パネル、発電機、インフラ構造物の維持管理・補修に関する工法・製品など幅広い企業のニーズに対応可能な製品・サービスが一堂に会します。

(出展製品の一覧につきましては下記 WEB サイトよりご覧いただけます。)

<https://www.ult-thunder.jp/hokkaido-3-exhibition/ja/navi/exhibitor/search>

本展示会をご取材いただける場合は本資料の5ページの取材申請方法をご覧いただき、WEB フォームよりご申請をお願いいたします。

また、会場内では登録することにより無料でご聴講いただける講演・セミナーをご用意しております。土木・建設業界で今最も注目のトピック＝人手不足対策・働き方改革について、業界に精通したコンサルタント、実際に先進的な取り組みをされている建設業の経営者の下記2名の方にご講演をいただきます。

・株式会社アスミル 代表 櫻井好美 氏「建設業働き方改革推進のポイント」

・旭建設株式会社 代表取締役社長 黒木繁人 氏「(誰でもできる)地方中小建設業の働き方チャレンジ」

現在、公式ホームページ(「北海道展示会 都市開発」で検索、または下記 WEB サイト)にて来場事前登録を受け付け中です。

<https://www.jma.or.jp/toshiken/hkd/visit.php>

■開催概要

展示会名:『北海道 都市開発・建設総合展 2024』
『災害リスク対策推進展 北海道 2024』
『北海道 エネルギー技術革新 EXPO 2024』
開催期間:2024 年 10 月 9 日(水)・10 日(木)10:00~16:00
会 場:アクセスサッポロ(札幌市白石区)
主 催:一般社団法人日本能率協会
出展規模:130 社/210 ブース(同時開催展含む、予定)
入場者数:6,000 名(4 展合計、予定)

■注目出展企業



栈橋補修前（研り後）

栈橋補修後（仕上げ状況）

太平洋マテリアル(ブース No.121)

<出展製品>

橋梁、栈橋、トンネル、ダム、水路等、コンクリート構造物インフラを補修、補強する材料・工法を出展いたします。

従来の常識を覆す厚付け・長距離圧送・施工スピードを実現した乾式吹付工法「エアショットワゴン」、過酷な条件で劣化が顕著な橋梁床版専用の補修材「ゴムラテモルタル」、型枠充填用の高耐久断面修復材「プレユーロックス DXP」



インリー・グリーンエナジージャパン(ブース No.307)

<出展製品>

国交省「飛び火認定 DR」を取得し JIS C 8955 基準をクリアした、防火地域や多積雪地域(150cm 以下)、厳しい設計基準を求められる公共案件での採用例もあるソーラーカーポート MOENZO の実物を屋外展示場にて展示いたします。

また、ホテル・マンションのベランダ等での太陽光パネル設置には手摺型ソーラーのご紹介も致します。



関電工(ブース No.315)

<出展製品>

「測定記録支援システム「BLuE」」、「デジタル絶縁抵抗計」、「接近センサ」、「変圧器耐震装置」、「アラミド絶縁材料」

関電工ブースでは、「先進技術」と「強靱化技術」の2つのカテゴリーで出展致します。

「先進技術」では、①測定記録支援システム「BLuE」:無線通信(Bluetooth 等)で繋がった測定器から送信されてくる測定値を、CAD 図面、帳票等へ入力することができるソフトウェア、②デジタル絶縁抵抗計(MG102):JECAFAIR2024 にて、(一財)関東電気保安協会 理事長賞、③接近センサ(SN301):高圧交流電源の接近を人体のあらゆる方向から検知、「強靱化技術」では、④変圧器耐震装置 TTR;電源供給の BCP に貢献する技術、⑤アラミド筋:電気電子機器への雷害、ノイズ対策、RC 造の強靱化に寄与



チャレナジー(ブース No.210)

<出展製品>

私たちは風力発電機の開発販売を専門に行う国内スタートアップ企業です！

初出展となる今回は、寒冷地の冬場でも発電でき災害時の非常用電源としてもご活用いただける独立電源型の「小型風力発電機」に関する最新技術を展示予定です。

災害リスク対策はもちろん、風力発電にご興味ある方も是非一度足をお運びください！



東京インキ(ブース No.207)

<出展製品>

ジオセル工法(あっと驚くお困りごと解決工法！！)

ハニカム構造のジオセルに碎石充填をすることで擁壁、のり面保護、路盤補強、構造物の支持力改善をする土木の現場で大活躍の工法です。全国での採用実績はもちろん、北海道内でも実績が増えております。

■注目講演

※敬称略

1.「建設業働き方改革推進のポイント」

○日時:2024年10月9日(水)13:50~14:50

○会場:アクセスサッポロ 大展示場内特設ステージ

○定員:100名(無料・要聴講事前登録)

○講師:株式会社アスミル 代表 櫻井 好美



2.「(誰でもできる)地方中小建設業の働き方チャレンジ」

※敬称略

○日時:2024年10月10日(木)12:30~13:30

○会場:アクセスサッポロ 大展示場内特設ステージ

○定員:100名(無料・要聴講事前登録)

○講師:旭建設株式会社 代表取締役社長 黒木 繁人



■注目企画①:北海道都市開発・建設総合展初!

「土木学会継続教育(CPD)プログラム単位所得が可能」

「北海道都市開発・建設総合展 2024」は公益社団法人土木学会継続教育(CPD)のガイドラインに基づき認定されたプログラムとなりました!展示会会場にご来場いただき、条件を満たした方に受講証明書を発行いたします!(取得条件は公式ホームページに掲載)

■注目企画②:片桐企業グループ

屋外展示場で「災害時に必要なレンタルソリューション」を特別展示

<展示内容>

仮設トイレ/発電機、ポータブル蓄電池/テント/緊急災害時対応情報共有システム/緊急災害時用浄水器
設置型ベビーケアルーム/災害用ドローン 等々

取材申請について

取材にあたってはプレス登録が必要です。円滑な入場手続きのため、事前のプレス登録へのご協力をお願いします。

※プレス登録いただいた方には、「プレスバッジ」「会場案内図」「取材に際してのお願い」をお渡しします。

事前登録:「取材お申込みフォーム」からご登録ください。 <https://www.jma.or.jp/press/>
『事前登録いただいた際の返信メール』のプリントアウトとお名刺 2 枚をご用意の上、
「プレス受付(登録所内)」にお越しください。

※プレス登録は、新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、Web 媒体などの取材／編集／報道に関わる方が対象です。
報道機関の広告・営業部門、広告代理店、マーケティングリサーチ会社の方はご遠慮いただいております
(上記の方は、一般登録でご入場いただけます)。ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

◆講演・セミナーをご取材される際のお願い

取材される場合は、対象者の了解のもと行ってください。

講演に使用された投影パワーポイント、配布資料およびテキストなどの無断転載は固くお断りいたします。
講演内容を掲載する場合は、必ず講演者に許可を得てください。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

【展示会に関するお問い合わせ先】

NEXT150 北海道プロジェクト事務局 担当:小板橋
一般社団法人日本能率協会 産業振興センター TEL: 03-3434-1988
〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22

【報道関係の方のお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 広報・マーケティング室 担当:加藤岡
〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22
TEL:03-3434-8620 E-mail:jmapr@jma.or.jp